

赤血球減少（貧血）

●原因

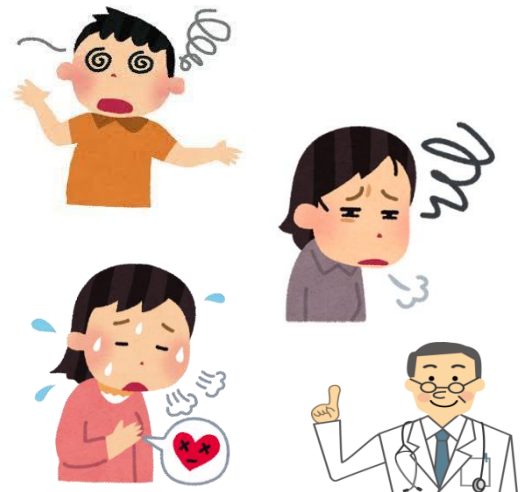
貧血とは赤血球が減少したり、または赤血球自体の酸素を運搬する能力（ヘモグロビンがその能力を担っている）が低下することをいいます。原因は抗がん剤や放射線治療の影響、胃切除後ビタミンB12や鉄の吸収障害や消化管からの出血などがあります。

●赤血球減少（貧血）の起こる時期



●症状

倦怠感（だるさ）、めまい、動悸、息切れ、食欲不振、悪心・嘔吐、手足の冷感、便秘、吐血、下血などがあります。



●ご自身で注意していただきたいこと

1. めまいや立ちくらみが強いときは、ゆっくりと動き、急に動くことはやめましょう。
2. 身体のすみずみまで酸素と一緒に栄養分も行き届かないため、抵抗力が低下しています。手洗いうがいを行ってください。



●食事について

バランスの良い食事をよく噛んで食べましょう。よく噛んで食べると、胃酸の分泌が良くなります。胃酸の分泌が少ないと食欲も減退して、必要な栄養量も消化吸収されにくくなります。

タンパク質、鉄、ビタミンB12を多く含む食品

ビタミンCを多く含む食品



●こんな時は病院に連絡を！

- ・息切れがひどくなったり、食欲がなく食べられないことが続くようであれば、受診をおすすめします。
- ・判断に困るようなことがあれば、ご相談下さい。

平日 8:30~17:00 外来化学療法室

第2・4・5(土) 8:30~12:00 一般外来 (受診科)

夜間17:00以降、第1・3(土)・(日)・(祝) は救急外来

